

ふふ

すぐに使える 実践日本語シリーズ 5

日语动词

(初·中级)

深谷久美子 野间珠江 小林公巳子 著
范 菲 译

北京大学出版社
北京

图书在版编目 (CIP) 数据

日语动词：初、中级 / (日) 深谷久美子，(日) 野间珠江，
(日) 小林公巳子著；范菲译。—北京：北京大学出版社，
2001.9

(实践日本语丛书 5)

ISBN 7-301-05170-0

I . 动… II . ①深…②野…③小…④范…

III. 日语—动词 IV. H364.2

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2001) 第 064476 号

图字：01-2000-2545

本套丛书由日本专门教育出版授权北京大学出版社出版中日对照版

书 名：实践日本语丛书 5 日语动词（初、中级）

著作责任者：(日) 深谷久美子等

责任编辑：陈秀凤 许耀明

标准书号：ISBN 7-301-05170-0/H · 0651

出版者：北京大学出版社

地址：北京市海淀区中关村北京大学校内 100871

网址：<http://cbs.pku.edu.cn/cbs.htm>

电话：出版部 62752015 发行部 62754140 编辑部 62753334

电子信箱：z pup@pup.pku.edu.cn

印刷者：北京大学印刷厂

发行者：北京大学出版社

经销商：新华书店

850 毫米×1168 毫米 32 开本 6.125 印张 150 千字

2001 年 9 月第 1 版 2001 年 9 月第 1 次印刷

定价：10.00 元

はじめに

「りんご」ということばから、どんなものを思い出しますか。

たぶん大きいのや、小さいのや、赤いのや、緑のがあるでしょうが、のようなりんごを思い浮かべることでしょう。

それでは、「起きる」ということばではどうでしょう。「朝7時」に「起きた」「事故が起きた」では、わたしたちが思い浮かべることはちがいます。

日本語では、動詞は名詞の次にことばの数が多いといわれていますが、一つの動詞で表せることは一つだけではありません。よく知っているかんたんなことばで、いろいろなことがいえることもあります。この本では、全部の動詞を勉強することはできませんが、一つの動詞が表せる、そして、よく使ういろいろない方を勉強できるようにつくられています。

第1章では、それぞれにトピックがあり、そのトピックに関連する動詞の使い方を勉強します。

第2章では、やさしい動詞のいろいろな使い方を勉強します。

第3章では、その他、いろいろな場面によく出てくる動詞を勉強します。

それぞれのはじめにある囲みの文や会話に、そこで勉強する動詞が出ていますので、その使い方を勉強してください。この本は辞書ではありませんから、動詞の意味は説明してありません。初めての動詞は、まず、本文・例文を読んで、意味を類推してください。そして辞書を引くといいと思います。例文で動詞といっしょに使われ、注目したい助詞などにはアンダーラインがしてあります。各課にかんたんな練習問題があります。そして、章の終わり

にまとめの練習問題があります。

「パン／朝ごはんを食べる」の「／」はパンでも朝ごはんでも次にくる動詞と同じ意味で使うという意味です。

例文にある〔る〕(→15)は同じ動詞が§15にもあるということです。〔自〕は自動詞、〔他〕は他動詞、〔 ⇄ 〕は反対の意味のことばを表します。また、動詞の活用のグループと活用の形は最後のページにあります。この本の活用のグループ分けは次のようにしました。

五段動詞 〔五〕 …書く・読む・帰る・会う など

一段動詞 〔一〕 …起きて・食べる・寝る など

その他 〔他〕 …する・来る など

この本は日本語能力試験3級、2級を受ける人を対象にしていますので、初級の人には少しむずかしいかもしれません。1級を受ける人たちの復習や動詞の整理にも役立つと思います。

1993年10月

著者

前　言

大家从「りんご」一词会联想起什么？

苹果有大，有小，有红，有绿，但大家脑子里大概会浮现出一样的苹果吧。

那么，「起きる」一词又如何呢？我们肯定会想到“早上七点起床”“发生了事故”。

在日语中，动词数量之多仅次于名词，但一个动词所表示的内容并不只有一个。有时能用我们非常熟悉的简单的词表达多种意思。使用本教材虽不能学到所有动词，但可以学到一个动词所能表示的，并且经常使用的种种用法。

第1章设想了各种话题，将学习与该话题有关的动词的用法。

第2章将学习简单动词的种种用法。

第3章将学习在各种场合常出现的其他动词。

各部分开头栏目的文章和会话中，出现了将在该部分学习的动词，请大家学习其用法。因为本教材不是词典，所以并未解释动词的意思。首次出现的动词，应首先通过读课文和例句推测其意思，然后可以查词典。例句中与动词一起使用，需引起注意的助词等，都画有下线。各课都配有简单的练习题，一章的最后有复习用的练习题。

“吃面包 / 早饭”的“ / ”表示面包也好，早饭也好，在意思上都可以同样使用后续的动词。

例句中的(→15)表示同一个动词也在§15中讲解。表示自动词，表示他动词，表示反义词。另外，动词的活用类别和活用形态见最后一页。本教材的动词活用类别划分如下。

五段动词(五)…写、读、回来、见面等

一段动词(一)…起床、吃、睡觉等

其他 (他)…做, 来等

本教材以参加日语能力考试 3 级、2 级的人为对象, 所以对于初级的人来说可能比较难。对参加 1 级考试的人来说, 在复习和归纳动词方面也会有所帮助。

1993 年 10 月

著者

もくじ

第1章 トピック

1. 天気	2
2. 銀行	6
3. 乗り物	10
4. 着る物	14
5. 掃除	17
6. 移動	21
復習 1	25
7. 宅配便	27
8. 生活	31
9. 料理	35
10. 手でする動作	39
11. 量	43
復習 2	47
総合練習問題 I	49

第2章 使い方いろいろ

12. あがる／あげる	54
13. さがる／さげる	58
14. できる	62
15. 入る／入れる	65
16. 出る／出す	70
復習 3	76
17. 立つ／立てる	79

18.かかる／かける	83
19.つく／つける	89
20.する／なる	94
21.形容詞から動詞を増やそう	100
復習 4	105
総合練習問題 II	108

だい しょう べんきょう 第3章 あれこれ勉強

22.取り替えたほうがいいわね	114
23.あつ、さいふがない	118
24.まちがえました	122
25.いっしょにやらない？	126
26.すぐに済ませるから	130
27.遅れて、ごめん	134
復習 5	138
28.カレンさん、お元気ですか	141
29.僕の夢	147
30.きっとまた来ます	153
31.ああ、のんびりした	157
32.親離れ	163
復習 6	168
総合練習問題 III	171

どうし かつようひょう 動詞の活用表

問題の解答	178
--------------	-----

第1章

トピック

(话题)

§1. 天氣



リズ：おはようございます。

里茲：早上好。

高橋：おはようございます。やっと雨が上あがりましたね。

高桥：早上好。雨好不容易停了。

リズ：ええ、ゆうべは本当によく降ありましたね。きのうの夜は雷が一晩中鳴なってたから、よく眠ねむれませんでしたよ。

里茲：是啊，昨晚下得可真大呀。昨天夜里打了一夜雷，所以没睡好觉。

高橋：ひどい雷でしたね。5丁目の公園の木に落ちたらしいですよ。こわいですねえ。

高桥：雷打得是够厉害的。五条公园的树上好像落雷了。真可怕啊。

晴れる

●今日は午後から晴れるらしい。

今天好像下午开始放晴。

●霧が晴れて湖が見えてきた。

云消雾散，能看見湖了。

降る

●雪が降って屋根も木も真っ白だ。

下了雪，屋顶和树上一片银白。

●雨が降りそうだったので、かさを持って行った。

好像要下雨，所以带着伞去了。

●火山の噴火で、灰が降ってきた。

因为火山喷发，落下火山灰来。

あがる（上がる） ●雨が上がったので、洗濯をした。

雨停了，所以洗了衣服。

- 午後には気温が30度まで上がるそうです。

据说下午气温要升到30度。

鳴る 直

- 雷が鳴って眠れませんでした。

因为打雷，没睡着觉。

- 発車のベルが鳴っていたので、急いだ。

发车的铃声响了，所以赶紧走。

- 日曜日の朝は教会のかねが鳴る。

星期日早上教堂响起钟声。



鳴らす 他

- 駅員は発車を知らせるためにベルを鳴らした。

站员为通知发车拉响了铃。

- パトカーがサイレンを鳴らして走っていった。

巡逻车鸣着警笛行驶。

落ちる

- 雷が落ちる。

落雷。

その他の天気の動詞

有关天气的其他动词

曇る

- 午後から曇るけど雨は降らないそうです。

据说下午开始阴天，但没有雨。

- ラーメンの湯気でめがねが曇って見えない。

汤面的热气把眼镜弄模糊了看不见。

吹く

- 強い風が吹いて、かさが飛ばされた。

刮大风，伞刮跑了。

- 公園でだれかがトランペットを吹いている。

公园里有人在吹小号。

やむ

- 風がやんで、海が静かになった。

风停了，海面宁静下来。

●雨がやんでから出かけましょう。

雨停了后出去吧。

●隣の部屋のばか騒ぎがやっとやんだ。

隔壁房间的吵闹终于停息了。

さがる (下がる) ●夜には気温が下がるでしょう。

夜里气温会下降吧。

出る ●霧が出て、前がよく見えない。

下雾，前边看不清。

●火山からまだ煙が出ている。

火山还在冒烟。

積もる ●一晩で雪が 15 センチも積もった。

一夜间竟堆起 15 公分雪。

●掃除をしてないので、ほこりが積もっている。

因为没打扫，所以堆起了灰尘。

【練習】

1. () に適當な動詞を適當な形にして入れなさい。

①一日中雪が()ので、バスも電車も止まってしまった。

②午後から気温が()、とても暑くなつた。

③1週間続いていた雨が上がり、今日はひさしぶりに()
そうだ。

④西のほうで雷が()いる。雨になるかもしれない。

⑤雪は()が、まだ風は強い。

2. 下の□の中の動詞を適當な形にして()の中に入れなさい。

- ①きのうより気温が10度も()、冬のような寒さだ。
- ②北風が()きたからセーターを着ていこう。
- ③雨が()、太陽が雲の間から出てきました。
- ④外が寒いから窓ガラスが()いる。

下がる 吹く やむ 曇る

§2. 銀行

まず、現金引き出しボタンを押します。次にキャッシングカードを機械に入れて暗証番号を押します。そして、引き出したい金額を押します。まちがいがなければ、確認のボタンを押して少し待ちます。現金とカードが機械から出てきます。現金を取り忘れると、チャイムが鳴ります。お忘れなく！

先摁提取现金按钮，然后把提款卡塞进机器里打密码，再打要提取的金额。没错的话，摁核实按钮，稍等一会儿，现金和提款卡就从机器里出来了。要是忘了拿现金，警告音就会响，提醒你别忘了。

押す

- エレベーターで5階のボタンを押した。

在电梯里摁了5层的按钮。

- 危ないですから、うしろから押さないでください。

危险，请不要从后面挤。

- このドアは押して開けます。 ⇌引く

这个门要推着开。 ⇌引く

- ここに住所と名前を書いて、印鑑を押してください。

请在这儿写上住址和姓名并盖章。

入れる

- 預金口座にお金を入れる。

往存折里存钱。

引き出す

- 家賃を払うために、お金を預金口座から引き出した。

为付房租，从存折里取了钱。

- カードを使って引き出すほうがかんたんです。

还是用提款卡取钱省事。

出る ●ボタンを押せば切符が出てきます。

摁一下按钮票就出来。

鳴る ●自覚まし時計が鳴ったが、起きられなかった。

闹钟响了，可是没能起来。

●ふろに入っていて、電話が鳴ったのに気づかなかった。

正在洗澡，电话铃响都没察觉。



その他の動詞

預ける ●ボーナスはそのまま全部銀行に預けた。

奖金分文不动全都存进了银行。

●子供を母に預けて、カルチャーセンターに行った。

把孩子托给母亲，去了文化中心。

●飛行機に乗るということは、パイロットに命を預ける
ということだ。

乘飞机就等于把性命托付给飞行员。

預かる ●配達員から隣の荷物を預かった。

由送货人交给了邻居的东西。

●母が子供を預かってくれるので、助かります。

母亲为我带孩子，帮了我的忙。

開く ●銀行に口座を開く。

在银行开帐户。

おろす ●旅行に行くために銀行から20万円おろした。

为了去旅行，从银行取了20万日元。

●今はカードで現金をおろせるから、便利だ。

现在可以用提款卡取现金，所以很方便。

- 足りる ● 残高が足りなくて、3万円おろせなかつた。
因余额不足，没能取出3万日元。
- 振り込む ● 授業料を銀行から振り込む。
从银行拨付学费。
- 国の父から生活費がわたしの口座に振り込まれていた。
生活费由在国内外的父亲拨付到我的帐户上了。
- ためる ● 旅行に行くために、お金をためている。
正在为旅行攒钱。

【練習】

1. () に、適當な動詞を適當な形にして入れなさい。

- ①さっきから電話が()いるのに、だれもいないのかな。
- ②6時までなら、手数料なしでお金を()ます。
- ③自動販売機のボタンをまちがえて()しまった。
- ④学生食堂なら、昼ごはんは300円あれば()。
- ⑤給料は毎月25日に、会社から銀行口座に()ます。
- ⑥近くの銀行に、口座を()ました。
- ⑦昔は現金を銀行に()という習慣はなかった。
- ⑧銀行がお金を()くれるので、家に置く必要がない。

2. () の中に「は」以外のひらがなを1字入れなさい。

- ①駅前にできた新しい銀行に行って、さっそく口座()開いた。
- ②きのうお金()おろしたばかりなのに、もう500円しかない。
- ③駅の階段で背中()押されて、ころんでしまった。

- ④毎月 10 日に父 () () わたしの口座に生活費 () 振り込まれる。
- ⑤子供 () 主人 () 預けて、買い物に出た。
- ⑥お金()引き出そうと思ったが、もう銀行は閉まっていた。
- ⑦残高 () 足りなくて、授業料 () ^{じゅぎょうりょう}振り込めなかつた。